

みんなで  
つくる  
園の未来!

# 保育ナビ

9 2024  
SEPTEMBER  
<6/12>

エコロジカルな園庭へ  
再生のための実践ゼミ  
**実践編①**  
作業に取り掛かる前の  
大切なステップ

国の動きを読む!  
研究者の目 2024  
保育士の  
一斉退職防止に向けた  
保育所等の  
職場環境の改善

特集

遊びの重要性と  
子どもの仲間関係  
～「おんなんじ」を通して考える～



# 『保育ナビ』の使い方

## 読む

まずは、自分で読みます。回覧したりして、園内でも各自で読みます。



## 語り合う

読んだ記事をもとに、園内で「雑談」をしたり「研修」をしてみましょう。



## 保育の質の向上へ

読み、話すことでの園内で学び合い・語り合いが生まれ、保育の質が高まります。



## 【今月のおすすめ】

園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

園長 主任 学年リーダー

マークのついているコーナーでは、園内で話し合うためのお題・ワークを用意しています。職員会議や園内研修などでご活用ください。

マークのついているコーナーではワークシート等のダウンロードができます。右の二次元コードからアクセスしてください。



マークのついているコーナーでは、関連動画があります。

Hoiku  
navigation

『保育ナビ』は、  
編集委員がサポート  
しています。

秋田喜代美（学習院大学）  
浅井幸子（東京大学）  
大方美香（大阪総合保育大学）  
大豆生田啓友（玉川大学）  
北野幸子（神戸大学大学院）  
古賀松香（京都教育大学）  
境 愛一郎（共立女子大学）  
汐見稔幸（東京大学名誉教授）  
砂上史子（千葉大学）  
松井剛太（香川大学）  
無藤 隆（白梅学園大学名誉教授）  
矢藤誠慈郎（和洋女子大学）  
敬称略 50音順

『保育ナビ』が  
伝えたいこと

何気ない子どもの姿を捉え  
支える保育者の専門性

「一緒に○○ごっこしよう！」「同じ色のリボン、うれしいね！」……そのような子どもたちの姿を、先生方は日常的に目にされていることでしょう。その何気ない姿を実証的に捉え記述し、保育の実践的・発達的意義を明らかにしていくことで、保育者の専門性が浮かび上がってきました。今月の特集を通して、仲間関係を深める遊びとそれを支える保育の意義について考えてみましょう。

——『保育ナビ』編集部

## 巻頭

フレーベルのことば 汐見稔幸 小西貴士

## 特集

# 遊びの重要性と子どもの仲間関係

~「おんなんじ」を通して考える~ …4

砂上史子



## 園紹介

## 園のかたち2024 …18

ふたば保育園（千葉県千葉市）

## 注目テーマ

幼保小の架け橋に  
「10の姿」で見る小学校の活動 …22  
無藤 隆

なるほど!  
「こども誰でも通園制度」…24  
秋田喜代美

共創のためのリスペクト型マネジメント  
地域の学び合いで  
研修づくり・園づくり …26  
大豆生田啓友

## 保育内容

① 3・4・5歳児 遊びが育つ保育  
協同性の発達と遊び …30  
河邊貴子

0・1・2歳児保育の  
センス・オブ・ワンダー …32  
井桁容子

チャレンジ!  
子どもの姿ベースの指導計画 …34  
大豆生田啓友 岩田恵子

② 子どもに保育研究を伝える  
～子どもたちへのメッセージ～ …38  
松井剛太 大野歩

③ エコロジカルな園庭へ  
再生のための実践ゼミ …40  
小西貴士 ポール・スミザー

## 密着!

ミドルリーダーのしごと …44  
汐見稔幸

④ 保育の種  
子どもの健康を守るために …46  
認定こども園すなはら

⑤ 若手育成のための  
文章の書き方練習帳 …47  
浅井拓久也

子どもたちのミーティング  
Q&A …48  
青山 誠

information …49

## 国の動き

⑥ 国の動きを読む!  
研究者の目2024 …50  
矢藤誠慈郎

## 園経営

コンサルタントが読み解く  
新時代の園経営2024 …52  
桑戸真二 安岡知子

ビジュアルで読み解く!  
園の危機管理  
ポイントチェック …54  
脇 貴志

## 人材育成

⑦ 「人格」を軸とした人事と研修  
エリクソン ティール組織  
東洋思想から学ぶ …56  
久保健太

⑧ リーダー座談会  
人材育成 わいわい語り場Ⅲ …60  
古賀松香

特集

# 遊びの重要性と 子どもの仲間関係

## ～「おんなじ」を通して考える～

保育の場では子どもたちが「おんなじ」動きや物、発話などに共鳴・共振し、自然と関係ができるいく様子を日常的に目にします。その何気ない姿を「身体知」という観点から記録し見ていくことで、「おんなじ」を含む偶発的なかかわりから遊びが展開し、仲間関係が形成されていくことが見えてきます。「おんなじ」を通して子どもたちの世界への理解を深めていきましょう。

監修 砂上史子（千葉大学） 写真／渡辺悟 イラスト／Yuzuko

### Contents

#### 対談

遊びによる仲間関係の深まりと  
遊びへのつながりを考える …P.5  
無藤隆×砂上史子

#### オピニオン

「おんなじ」から生まれる子どもの  
仲間関係の研究意義と今後への期待  
編集委員会報告 …P.10

#### 座談会

遊びの中で「おんなじ」を軸にして  
協同性が育つために …P.12  
河邊貴子×鹿野美紀子×砂上史子

まとめ …P.17



対  
談

# 遊びによる仲間関係の深まりと学びへのつながりを考える

砂上史子先生の博士論文の研究<sup>\*1</sup>を軸に、研究を指導した無藤隆先生と砂上先生に対談していただきました。子どもたちが遊びを通してどのようにかかわりを深め、その体験がどのように学びにつながるのかを明らかにするとともに、保育実践への示唆についても考えていきます。



右  
**無藤隆**  
(むとう たかし)

白梅学園大学名誉教授。白梅学園大学大学院で指導を行なうかたわら、保育者、保育研究者向けの講習会、勉強会にて講演を行う。今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会座長。幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会委員長。

左  
**砂上史子**  
(すながみ ふみこ)

千葉大学教育学部教授。博士（子ども学）。専門は保育学。幼児の相互作用、リスクを抱える子どもと保護者への支援等を研究。著書に『「おなんじ」が生み出す子どもの世界—幼児の同型的行動の機能—』（東洋館出版社）ほか。

## 保育現場での 子どもを観察する意義

**砂上先生（以下、砂上）**・対談では、私が無藤先生のご指導の下でまとめた博士論文を軸に置きつつ、保育の中で子どもたちが遊びを通してどのようにかかわりを深め、その体験がどのように学びにつながるかを明らかにしたいと思います。

**無藤先生（以下、無藤）**・研究者の観察記録や、保育者の実践記録も

そうですが、そこから保育を理屈立てようとする時には、「子どもの遊び」「主体性」「協同性」など、理論用語として大きく括るしかありません。しかし、そこに含まれる子どものあり方というのは、実際にいろいろあります。そのためにはビデオ動画を撮るという手法が生まれ、広がってきました。

その動画の内容をどう理論として記述していくかは、なかなか難しいわけです。私も若い頃から保育実践を記録にしてきましたが、

文章化や図式化にはずいぶん試行錯誤を重ねてきました。

保育研究では保育現象を客観的に解説することと同時に、実践者が実践の中身を捉えるための描き方が必要です。具体的なディテールを捉えながら、実践者とつながっていくということに関して多くの研究者が苦心してきました。

**砂上**・研究の言葉と実践現場をつなげることに、当初から自覚的に取り組まってきたのですか？

**無藤**・そうですね。保育者が実践を見直し、それを理屈立てたい時に、枠組みが不足していたので、そこをなんとかつくっていきたいとずっと考えてきました。

## 「身体知」を観点にした 子ども理解

**砂上**・無藤先生のご研究では、場面や活動などに注目して子どもを見ることから一歩進んで、「身体知」の観点から、さらに細かい視点で子どもの姿を捉えようとなさ

# 保育の種 子どもの健康を 守るために

監修・執筆 認定こども園すなはら 高橋広美（園長）、  
五十部有希（保育教諭）、二宮智美・滑川紀恵（看護師）

日々全力で遊び・学んでいる子どもたちにとって、体調不良やケガは避けられないもの。子どもを尊重し、子どもの健康を守るための保育者と看護師の連携と、次の保育につなげるためのポイントを考えます。

今月のテーマ

## 散歩で気を付けること

### いつもの道が通れない！

3歳児を連れて、少し遠い公園まで散歩に出かけました。A先生にとっては何度も通っている散歩コースです。その帰り道、道路が工事で通行止めになっていました。A先生は、園に帰るほかの道を知らず、疲れた顔の子どもたちを抱えて困ってしまいました。

保育者の  
視点

#### 危険やトラブルでも 慌てないように

園外での活動を行う時は、子どもの月齢や体力に応じた活動になるよう計画をします。目的地までの経路に危険はないか、災害等のトラブルが起きた時にどのように行動するかなど、事前に職員間で確認することが大切です。目的地までの経路は1つだけではなく、複数知っていることで慌てず安全に子どもたちを引率することができるでしょう。まずは職員が落ち着いて行動できるようにしましょう。

看護師の  
視点

#### 具体的な対処法を書き出して、 全員で練習を

園外での活動では何が起きるかわかりません。散歩で起こるケガや事故、災害などのトラブルを具体的に書き出してみましょう。それぞれに対し、職員全員が対処できるよう、園内で実際に練習してみましょう。例えば、高い所から落ちてケガをしたらどうするのか、川や側溝に落ちて溺れたらどうするのか、散歩中に地震が起きたらどうするかなどです。

対処法とは、ケガの手当ての方法だけではありません。救急車の手配やほかの園児への対応なども含めて考えておく必要があります。ケガや災害だけではありません。お散歩リュックの中身も、再度検討しましょう。



### 次の保育につなげるために 安全なルートや対処法は複数準備

園外の活動でのリスクは、目的地だけではなく行き帰りの道中や天候など、様々なことが要因に挙げられます。想定外のことが起きた時はその場での適切な判断が求められます。保育者が安全なルートや対処法を複数もつことで、安全で安心な保育につながります。

イラスト／すみもとなみ

プロフィール●社会福祉法人 砂原母の会。1947年砂原保育園開設。2022年より幼保連携型認定こども園すなはらに移行。このほかに、葛飾区に認定こども園そあ、練馬区にそあ季の花保育園を運営。園児数95名、職員42名。2004年より葛飾区の委託を受け、園内に病後児保育室「とまと」を併設。一時保育事業、地域子育て支援センター事業、学童保育を実施。

保育内容